



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月7日

上場会社名 株式会社 ケー・エフ・シー 上場取引所 東
コード番号 3420 URL <https://www.kfc-net.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高田俊太
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 管理管掌 (氏名) 稲葉朗 TEL 06-6363-4188
半期報告書提出予定日 2024年11月14日 配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 有
決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	11,676	7.6	74	△73.5	138	△57.9	95	△55.7
2024年3月期中間期	10,855	4.5	282	382.6	329	190.8	214	200.5

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 79百万円 (△77.1%) 2024年3月期中間期 346百万円 (—%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	12.93	—
2024年3月期中間期	29.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	28,050	20,254	72.2	2,752.11
2024年3月期	29,618	20,616	69.6	2,801.32

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 20,254百万円 2024年3月期 20,616百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	60.00	60.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,000	3.7	1,300	△19.8	1,400	△18.6	945	△19.7	128.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2025年3月期中間期	7,378,050株	2024年3月期	7,378,050株
2025年3月期中間期	18,512株	2024年3月期	18,512株
2025年3月期中間期	7,359,538株	2024年3月期中間期	7,359,538株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況.....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況.....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境が改善する中、設備投資の持ち直しや公共投資が堅調に推移したことなどにより、景気は緩やかな回復が続くことが期待されております。一方、欧米における高い金利水準の継続や、中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外景気の下振れリスクもあり、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが関連する建設業界におきましては、公共投資は堅調に推移しているものの、慢性的な建設技術者、技能労働者の不足や建設資材の高騰など、業界を取り巻く環境は予断を許さない状況にあります。

このような状況の下、当社グループの当中間連結会計期間の連結業績につきましては、売上高は116億76百万円(前年同期比7.6%増)となりました。収益面につきましては、売上高の増加があったものの完成工事総利益に占める完成工事原価の割合の増加や、販売費及び一般管理費の増加などによる影響により、経常利益1億38百万円(前年同期比57.9%減)、親会社株主に帰属する中間純利益95百万円(前年同期比55.7%減)となりました。

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。なお、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて記載しております。

[ファスナー事業]

「あと施工アンカー」をはじめとする建設資材の販売は前年同期と比較して同水準で推移し、耐震関連工事においては受注が増加したことなどにより、売上高は33億8百万円(前年同期比0.2%増)となりました。

[土木資材事業]

東日本地区におけるトンネル掘削補助工法にかかる土木資材の販売や、西日本地区においては主力商品であるロックボルトの販売が順調に推移したことなどにより、売上高は39億45百万円(前年同期比6.7%増)となりました。

[建設事業]

子会社における資材販売が好調に推移し、高速道路のリニューアル工事等の工事物件も順調に進捗したことなどにより、売上高は48億82百万円(前年同期比14.7%増)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ15億67百万円減少し、280億50百万円(前連結会計年度末比5.3%減)となりました。これは、現金及び預金、受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

また、負債につきましては、主として支払手形及び工事未払金等の減少などにより、前連結会計年度末に比べ12億5百万円減少し、77億96百万円(前連結会計年度末比13.4%減)となりました。

なお、純資産につきましては、利益剰余金の減少により、前連結会計年度末に比べ3億62百万円減少し、202億54百万円(前連結会計年度末比1.8%減)となり、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ2.6ポイント増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結予想につきましては、2024年5月15日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,459,860	2,794,617
受取手形及び売掛金	5,061,248	3,960,161
完成工事未収入金	4,764,108	5,959,138
有価証券	1,100,000	1,100,000
未成工事支出金	379,919	519,482
商品	3,008,794	3,072,560
貯蔵品	7,561	6,459
その他	893,157	916,365
貸倒引当金	△3,118	△3,082
流動資産合計	19,671,531	18,325,702
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	916,158	889,349
機械装置及び運搬具(純額)	167,294	250,443
工具、器具及び備品(純額)	66,886	62,459
土地	3,664,070	3,663,769
リース資産(純額)	6,272	11,548
建設仮勘定	50,690	2,678
有形固定資産合計	4,871,373	4,880,247
無形固定資産		
その他	342,692	311,873
無形固定資産合計	342,692	311,873
投資その他の資産		
投資有価証券	4,038,383	3,911,867
退職給付に係る資産	373,850	376,675
繰延税金資産	10,432	6,679
その他	326,036	252,937
貸倒引当金	△15,764	△15,064
投資その他の資産合計	4,732,938	4,533,095
固定資産合計	9,947,003	9,725,216
資産合計	29,618,535	28,050,919

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び工事未払金等	6,469,891	4,186,657
短期借入金	90,000	1,200,000
1年内返済予定の長期借入金	300,000	400,000
未払法人税等	491,462	52,180
未成工事受入金及び前受金	72,105	242,769
賞与引当金	180,656	254,033
その他	1,071,403	1,028,832
流動負債合計	8,675,520	7,364,472
固定負債		
長期借入金	100,000	200,000
繰延税金負債	223,049	222,534
その他	3,532	9,682
固定負債合計	326,581	432,217
負債合計	9,002,101	7,796,690
純資産の部		
株主資本		
資本金	565,295	565,295
資本剰余金	376,857	376,857
利益剰余金	18,881,858	18,535,426
自己株式	△25,537	△25,537
株主資本合計	19,798,472	19,452,040
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	683,858	678,284
退職給付に係る調整累計額	134,102	123,903
その他の包括利益累計額合計	817,961	802,188
純資産合計	20,616,433	20,254,228
負債純資産合計	29,618,535	28,050,919

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高		
商品売上高	5,024,171	5,559,476
完成工事高	5,831,510	6,116,542
売上高合計	10,855,682	11,676,018
売上原価		
商品売上原価	3,706,627	3,892,553
完成工事原価	4,385,535	4,951,568
売上原価合計	8,092,163	8,844,121
売上総利益		
商品売上総利益	1,317,543	1,666,923
完成工事総利益	1,445,974	1,164,973
売上総利益合計	2,763,518	2,831,896
販売費及び一般管理費		
販売費及び一般管理費合計	2,480,828	2,757,026
営業利益	282,689	74,870
営業外収益		
受取利息	1,072	1,698
受取配当金	31,330	36,333
受取賃貸料	15,385	15,101
保険解約返戻金	6,920	10,296
その他	8,181	11,621
営業外収益合計	62,890	75,050
営業外費用		
支払利息	2,817	5,254
支払手数料	13,513	3,327
その他	—	2,773
営業外費用合計	16,331	11,355
経常利益	329,248	138,564
特別利益		
固定資産売却益	—	430
投資有価証券売却益	—	12,385
特別利益合計	—	12,816
特別損失		
固定資産売却損	—	239
固定資産除却損	0	490
減損損失	10,699	—
特別損失合計	10,699	730
税金等調整前中間純利益	318,548	150,649
法人税、住民税及び事業税	98,927	47,750
法人税等調整額	4,730	7,759
法人税等合計	103,658	55,509
中間純利益	214,890	95,140
親会社株主に帰属する中間純利益	214,890	95,140

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	214,890	95,140
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	134,720	△5,574
退職給付に係る調整額	△2,653	△10,199
その他の包括利益合計	132,067	△15,773
中間包括利益	346,958	79,367
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	346,958	79,367

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当中間連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前中間連結会計期間及び前連結会計年度については遡及適用後の中間連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前中間連結会計期間の中間連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自2023年4月1日 至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	中間連結損益計算書計上額(注)
	ファスナー	土木資材	建設	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,299,610	3,698,314	3,857,756	10,855,682	—	10,855,682
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,335	—	400,983	402,318	△402,318	—
計	3,300,945	3,698,314	4,258,740	11,258,000	△402,318	10,855,682
セグメント利益	216,415	72,386	40,445	329,248	—	329,248

(注) セグメント利益は、中間連結損益計算書の経常利益と一致しております。

II 当中間連結会計期間(自2024年4月1日 至2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	中間連結損益計算書計上額(注)
	ファスナー	土木資材	建設	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,307,119	3,945,049	4,423,849	11,676,018	—	11,676,018
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,002	48	458,848	459,898	△459,898	—
計	3,308,121	3,945,097	4,882,698	12,135,917	△459,898	11,676,018
セグメント利益又は損失(△)	121,358	245,853	△228,647	138,564	—	138,564

(注) セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の経常利益と一致しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。